

# あかり

題字/山本ツミ子様

## 発行所

社会福祉法人 川岳福祉会  
坂本の里 一灯苑

〒869-6105  
八代市坂本町坂本1071  
TEL0965-53-7277

## 第39号

平成27年1月18日



新年あけまして  
おめでとろございませ

苑長 光永了円

一灯苑は、今年で十一回目の  
新年を迎えました。関係各位の  
皆様には大変御世話になってい  
ます。心より感謝申し上げます。

今年、戦後七十年の節目の  
年です。終戦の時二十歳の方が  
九十歳の年を迎えられます。当  
苑の理事長が現在九十歳。青  
春時代は戦争一色だったと口癖  
のように言っているのがうなづけ  
ます。

一〇年後の二〇二五年は、団  
塊の世代が八十歳を迎えます。  
高齢者人口が最大になります。  
戦後の一〇年間に生まれた人  
々です。この方々の老後の人  
権と尊厳を担うべく介護保険  
制度が誕生したと言っても過言  
ではありません。

実は、昨年二月四日、当苑  
の事務長高丸弘明(私の妹の  
夫)が亡くなりました。多数の  
参列を得て、浄土へ還って行き  
ました。皆様には本当にお世話  
になりました。

彼は、昨年の三月癌が宣告さ

れた日「初めて頭が真っ白になっ  
た」と記した後、こう書き残して  
います。

「職場の皆さんに感謝しま  
す。職員あつての事業所です。  
みなさんで作り上げていっても  
らいたい」

感謝の中に、職員・施設への  
あつい思いが込められています。  
自分の事より一灯苑の事を心  
配してもらっていた事、本当に  
頭が下がりました。これを遺言  
と思ひ、全職員へ伝えました。ま  
た、八月一五日には「戦争はし  
てはいけない。命を無駄にして  
はいけない。悲しい」と書いてい  
ました。

命へのこだわり・人権・尊厳・  
平和・人を大切にする施設  
へ・事務長の思いを胸に職員と  
ともに尽力して参ります。

新年にあたり、この悲しみを  
糧として、地域の「真の豊かさ」  
の胎動が聞こえる一年となりま  
すように祈念しつつ、新年の御  
挨拶と致します。

## 川岳福祉会 秋まつり

「つながれ つながれ しあわせの絆」

平成26年9月20日(土)、天候が心配されましたが、無事に秋  
まつりが開催されました。  
たくさんの方々にご参加いただき、ありがとうございました。



オープニング 秀岳館 雅太鼓



大盛況!!

一灯苑  
ホームページを  
ご覧下さい!!  
<http://ittouen.jp>



ごはんとは 私達にまかせなっせ



よいしょ~よいしょ~



みなさ~ん 掛け声お願いしま~す



名物犬運動会 開幕!!



あいた~上手く入らん



白組には負けんばい!!



私の手はキレイかる♪



上手に出来ました!



世にも奇妙なちんどん屋!とくにご覧あれ!



特別養護老人ホームより

もぐもぐ通信

敬老会

人生の先輩でいらっしやる皆様方にたくさんの笑顔をいつまでも元気に楽しく過ごしましょう！



紅葉・なべ

寒くなり鍋が美味しい季節になりました。食べ物も良いですが外を見れば美しい紅葉が広がっていますよ。



焼きいも・クリスマス

今年も皆さんの所にサンタさんが来たようです。中身はどうでしょうか？ 良い物が入っていたかな？



デイサービスより

いきなり饅頭作り



「さあ!!がまだして美味かっぱ作るばい!!!」



八竜天文台見学

「眺めのよかな～」



生け花クラブ

「この辺りを切ってみようか」

慰問の「手品SHOW」



「何が出るかな♪チャララ～ララ～ラ～」



介護予防教室 in 鶴喰

もっとしりたい在宅介護

鶴喰地区のいきいきサロン様からあんしん相談センターに依頼があり、平成26年10月30日(木)に下鶴公民館で、「認知症と認知症予防について」と「成年後見人制度」、また特別養護老人ホームの利用料金等についてお話をさせて頂きました。皆様からも質問や「普段なかなか知らない事を聞けて良かった。」と感想をいただきました。

医務室より...

インフルエンザを予防しましょう!!

例年12月～3月がインフルエンザの流行時期です

インフルエンザの症状って?

- 38度以上の発熱、咳、のどの痛み等に加えて頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が現れます。
- 特に基礎疾患(持病)のある方や高齢者・乳幼児は重症化しやすいので注意が必要です。
- かかったら、水分をよくとり、戸外へ出るのを避け、しっかり休養しましょう。



どうやって感染するの?

- 飛沫・接触感染の2種類があります。
- 飛沫感染とは? 感染した人の咳などの飛沫(しぶき)の中にあるウイルスを口や鼻から吸い込むことによって感染することです。
- 接触感染とは? ウイルスが付着した手で鼻や口に触れることにより粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染することです。



どうしたら感染がふせげるの?

- 予防のポイント
  - まず、手洗いをしましょう。外から帰ったら、手洗いを心がけましょう。
  - うがいをしましょう。
  - 健康管理に気をつけましょう。栄養と睡眠を十分にとり、体力や抵抗力を高めておくことも大切です。
  - 室内では適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。



咳エチケットを守りましょう

- 咳やくしゃみをする時には、ハンカチやティッシュなどで口と鼻を覆い、他人から顔をそむけて1m以上離れましょう。
- 使用したティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てて手を洗いましょう。
- 咳をしている場合は、周りの方へうつさないために、マスクを着用しましょう。
- 咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。



編集後記



あけましておめでどういいます。新春とは申しながらまだ厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。私が一灯苑に来たのはちょうど1年前、右も左も分からず福祉の世界に飛び込んだ私を待っていたのは、沢山の苦労と考えることの大切さでした。今では周りの人の支え、そしていつかの笑顔を貰いここにまだ立っています。これからの1年で感謝の恩返しが出来れば、慢心せず精一杯精進出来ればと思います。最後になりましたが、今年もまたこの『あかり』が、皆さま方に末長くご愛読していただけるような広報づくりを目指していきたいと思っております。今後ともよろしくお祈り致します。

広報委員 野口 統馬